

2014年6月

“音楽”と“アート”による 東日本大震災 復興支援感謝イベント 「奇跡のピアノ」コンサートを 台湾 で開催

同時開催

岩手県大槌町の子どもたちと画家・浅井裕介氏による「巨大アート」展示 写真家・ハービー・山口氏による「物語、岩手のこどもたち」写真展

7月4日(金)～13日(日) 大葉高島屋 地下1階特設会場

主催:大葉高島屋 企画:震災復興イベント実行委員会 協賛:認定NPO法人国境なき子どもたち、
株式会社ラジオ福島、株式会社エスパルプロモーション、株式会社ハニカムエンタテインメント

大葉高島屋(台北市)は、7月4日(金)～13日(日)まで、大葉高島屋地下1階特設会場にて、“音楽”と“アート”による芸術で、台湾国民に東日本大震災発生時の復興支援に感謝するイベントを開催いたします。

東日本大震災発生から約3年半となる節目に、皆様に感謝の気持ちを形として表すため、大震災の当日に津波の被害に会いながらも、その命を吹き返した“奇跡のピアノ”を展示するほか、被災地支援に取り組むアーティストの方々を迎えたコンサート、写真展、また、高島屋が画家の協力を得て被災地の子どもたちとの共同プロジェクトで制作された巨大アートの展示など、様々なプログラムを展開いたします。

台湾・日本有名アーティストによる 「奇跡のピアノ」コンサートを連日開催します！

“奇跡のピアノ”は震災当日、福島県いわき市豊間中学校の卒業式で演奏された後、津波の被害に遇ったグランドピアノです。同市内在住のピアノ調律師・遠藤洋氏の懸命な修復作業により、その命を吹き返し、大きな話題となりました。今回は、その奇跡のピアノを使用したコンサートを行います。



被災地・大槌町の子どもたちと画家・浅井裕介氏が “未来”をテーマにした巨大アートを展示します！

画家・浅井裕介氏が、岩手県大槌町の子どもたちと“未来”をテーマに巨大アートの制作に挑戦。2014年1月～2月に岩手県大槌町でワークショップを実施。現地で子どもたちの創造力を存分に引き出し制作した巨大アートを日本から台湾へ運び、大葉高島屋店内で展示し、皆様にご覧頂きます。



写真家・ハービー・山口氏による 被災地の子どもたち写真展

写真家ハービー・山口氏が被災地岩手で撮影した子どもたちの写真展を開催します。同時に岩手で支援活動を続ける「国境なき子どもたち」の活動紹介も行います。




(C)ハービー・山口

奇跡のピアノコンサート プログラム一覧

※日時は台湾現地時間

	15 : 00	17 : 00	19 : 00
7/4 (金)	開幕式 黄裕翔 ピアノミニリサイタル	天母國小学校 管樂團合奏	
7/5 (土)	黄裕翔 ピアノミニリサイタル	徐佳瑩 ミニコンサート	
7/6 (日)	黄裕翔 ピアノミニリサイタル	黄裕翔 ピアノミニリサイタル	
7/7 (月)		天母國中学校 弦樂團合奏	
7/8 (火)		臼澤 みさき ミニコンサート	臼澤 みさき ミニコンサート
7/9 (水)		臼澤 みさき ミニコンサート	臼澤 みさき ミニコンサート
7/10 (木)		臼澤 みさき ミニコンサート	臼澤 みさき ミニコンサート
7/11 (金)		普天間かおり ミニコンサート	普天間かおり ミニコンサート
7/12 (土)	普天間かおり ミニコンサート	普天間かおり ミニコンサート	
7/13 (日)	普天間かおり ミニコンサート	普天間かおり ミニコンサート	

参加者/出演者 プロフィール

<p>トークショー</p>	<p>「奇跡のピアノ」を修復した福島県の調律師・遠藤洋</p> <p>「奇跡のピアノ」は、福島県いわき市の豊間中学校で2011年3月11日午前の卒業式で演奏された後、津波に流されたグランドピアノです。ダメージが大きく修復不可能とされながらも、同市内在住のピアノ調律師・遠藤洋さんの懸命な修復作業により、その命を吹き返しました。2011年の紅白歌合戦ではアイドルグループ嵐の桜井さんが演奏され大きな話題となりました。今では“復興の象徴”として当社グループ店舗を中心に日本各地で演奏され、昨年秋にはシンガポール高島屋においてもコンサートが行われました。</p>	
---------------	---	---

<p>アート展示</p>	<p>画家・浅井裕介 と大槌町の子どもたちによる 巨大アート展示</p> <p>1981年東京都生まれ。テープとペンを自在に操って描く植物画「マスキングプラント」や、現地で採取した泥や土を使用した壁画「泥絵」シリーズなど、屋内外のさまざまな場所に身近な素材を用いて奔放に絵を描き続けている作家です。</p> 
<p>写真展</p>	<p>被災地の子どもたちの笑顔を撮影する 写真家・ハービー山口</p> <p>1950年、東京都出身。大学卒業後の1973年にロンドンに渡り10年間を過ごす。折からのパンクロックやニューウエーブのムーブメントに遭遇し、デビュー前のボーイ・ジョージとルームシェアをするなど、ロンドンの最もエキサイティングだった時代を体験する。そうした中で撮影された、生きたロンドンの写真が高く評価された。帰国後も福山雅治など、国内アーティストとのコラボレーションをしながら、常に市井の人々にカメラを向け続けている。</p> 
<p>コンサート</p>	<p>ピアノの音色で聴く人を励まし続ける盲目のピアニスト。 黄裕翔（ホアン・ユイシアン）</p> <p>1987年、台湾 台中出身、台湾芸術大学音楽学科ピアノ専攻課程卒業 台湾国内にて初の先天性視覚障害者のピアノ専攻(学士)、ピアニスト、作曲家、編曲家として活動。</p> <p>クラシックはもちろん、ジャズ、ポップス、ラテンから即興演奏まで幅広いレパートリーを持つ。在学期間にも第三回総統教育賞を受賞、また「フィルハーモニア台湾（台湾愛楽）」「エヴァグリーンオーケストラ（長栄交響楽団）」などの著名な交響楽団と競演。ほか、有名歌手の音楽プロデューサー業、台湾国内ほか日本、オーストラリアなどでも活動する。</p> <p>2012年 黄裕翔の実話を基にした映画「逆光飛翔(光にふれる)」に自ら主演、同年度「2012年金馬獎(台湾版アカデミー賞)」台湾の優れた映画工作者を受賞・2013年Milano Film Festival(ミラノ・フィルム・フェスティバル) 最優秀主演男優賞を受賞。自らの経験で様々な人を励ます、幼いから全盲の黄裕翔は「声を通して世界の色と様子を感じる」と語りました。</p> 

コンサート

福島で震災に遭い、復興に向けて歩む沖縄出身シンガー
普天間かおり

雄大にして繊細な歌唱力で、自身のルーツとなる沖縄音楽に独自の解釈を加え歌い継ぐスタイルや、平和や家族などに視点を置いて人を見つめる温かな楽曲の世界観が支持されている。

ラジオ福島「かっつとびワイド～けんじとかおりのふれんどラジオ」のパーソナリティーとしても活躍。同番組の生放送中に震災に遭う。その後、「Smile Again 0311」支援プロジェクトを立ち上げ、音楽の枠を超え様々な分野の方々とのつながりを持ちながら、その支援の輪を広げている。



コンサート

第 45 回日本有線大賞・新人賞、第 54 回輝く！日本レコード大賞「新人賞」受賞
岩手県大槌町出身の小さなシンガー
臼澤 みさき

1998 年生まれ、岩手県大槌町出身。小学 3 年のときから習い始めた民謡が彼女に新しい世界を開いた。高齢者の慰問や民謡コンクールへの挑戦を続け、2010 年「青少年みんよう全国大会」でグランプリを勝ち取るなど、その実力が認められる。



2011 年 3 月 11 日、東日本大震災によって、大槌町を含む岩手県の沿岸地域は大きな被害を受けた。それからずっと、被災地の様子が報道され続けた。被害の実態、困難から立ち上がろうとする人々の声、支援する人々の活動。彼女自身、避難所生活を送る人たちのために歌による慰問活動をしていて、テレビの取材を受けたことも。そうしたさまざまな報道の中、民謡を歌う女の子として、その姿が関東地区のテレビ番組で放送され、その画面がきっかけで、2012 年 7 月 25 日、テイチクから CD デビュー。国内外からたくさんの支援を受けたことに対する感謝を忘れず、歌うことでお返しをしたいと考えている。

コンサート

作詞・作曲もこなす実力派シンガー

徐佳瑩 (Lala Hsu ララ・スー)



1984 年生まれ。

2008 年、台湾の人気オーディション番組「超級星光大道(ミリオンスター)シーズン3」でグランプリを獲得。その後歌手デビュー。繊細・叙事詩的なストーリーを綴りながら、台湾伝統劇の要素を取り入れた斬新な音楽スタイル。

2009 年 CD デビュー「LaLa 徐佳瑩首張創作專輯」。

2010 年 第 21 回金曲賞(台湾のグラミー賞)にて アルバム「LaLa 徐佳瑩首張創作專輯」がポピュラー音楽の「最優秀年度歌曲賞、最優秀国語アルバム賞、最優秀作曲賞、最優秀新人賞、最優秀編曲賞、最優秀シングル制作賞」などの候補となり。『最優秀新人賞』を受賞、「超級星光大道(ミリオンスター)参加者として初めて金曲賞を受賞した歌手となる。

2012 年 三枚目のアルバム「理想人生」リリース、「中華音楽人交流協会 2012 年度最優秀アルバムとシングル曲ベスト 10」を受賞。

2013 年第 24 回金曲獎「最優秀国語女性歌手賞」候補。

「311 TAIWAN-JAPAN Believe 愛を信じます チャリティーイベント」テーマソングに参加、ほか映画「ハーモニー心をつなぐ歌」福祉プレミア、桃園空港 愛の公益音楽会とクリスマスライトアップ活動、「Voice for Women 女性の声で女性を助ける」チャリティーコンサートなど福祉・公益活動に支援参加する。

【報道関係者のお問い合わせ先】

株式会社高島屋	広報・IR 室	中村	TEL:03-3246-5534(広報直通)
大葉高島屋	本部	鄭 惠滿	TEL:+886 2 2838-9906(直通)
	本部	李 春玉	TEL:+886 2 2838-9932(直通)
所在地:	台湾 台北市士林區忠誠路二段 55 号		